

THE Y'S MEN'S CLUB OF

KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

KANAZAWA YMCA: 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN 920-0998

http://sophiruka.sakura.ne.jp/saigaways/

国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」"Let Us Walk in the Light - Together"

アジア太平洋地域会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」"Respect Y's Movement"

西日本区理事主題 「2022 年に向けて"心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ"」

"Healthy mind & healthy body make healthy club"

中部部長主題「愛し合い、助け合い、心はいつも青春」

金沢犀川クラブ会長主題 「ワイズの輪を広げよう!」

会長:北 肇夫,副会長・会計:澤瀬 諭,書記・直前会長:平口哲夫

今月の聖句 パウロは、自費で借りた家に丸二年間住んで、訪問する者はだれかれとなく歓迎し、全く自由に何の 妨 げもなく、神の国を述べ伝え、主イエス・キリストについて教え続けた。

新共同訳聖書 使徒言行録 28章 30節~31節

2018年5月強調月間

LT

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず! クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を 学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に着けて下さい。

船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長(京都トップスクラブ)

☆☆☆5月第一例会案内☆☆☆

日 時:5月10日(木)19:00~21:00

会 場: ホテル金沢「風月」 会 費: 3,500円(夕食代)

準備:竹中ワイズ

プログラム

司 会: 澤瀬ワイズ開会・点鐘: 北会長ワイズソング: 一同今月の聖句: 司会者ゲスト紹介: 司会者今月のハッピーバスデイ: 北会長

平口 メネット(20 日)

食前の感謝: 竹中ワイズ

---- 会食 ---

卓話 「旅するギタリスト~土地の音を奏でる~」

垣田堂氏(ギタリスト)

事業委員会報告 : 各委員長 ニコニコタイム : 澤瀬ワイズ

閉会点鐘 : 北会長

★使用済み切手、アルミ缶、ウエス用布製品をご提供下さい。

6月の当番 準備/平口、司会/竹中

☆☆☆ **4月例会報告**☆☆☆

[第一例会] 4月30日(月・振休)10:00~14:00、北陸学院三小牛キャンパス、当クラブからは北・澤瀬・澤瀬メネット・澤瀬コメット夫妻・澤瀬マコ・メット3名・平口、以上9名参加。[第二例会]4月26日(木)19:00~21:00、竹中チャペル、北・澤瀬・竹中・平口。

中部 EMC シンポジウム・中部評議会 5月19日(土)、名古屋 YMCA 本館。2018年度金沢 YMCA 理事会・総会 5月26日(土)16:00~18:30、梅光保育園。6月第一例会 6月14日(木)19:00~21:00、ホテル金沢、卓話「ナホトカウ号重油流出事故から21年─海洋環境の現状─」平口哲夫ワイズ。

今月の聖句について 使徒言行録の最後に記されている。この句で「全く自由に」と訳されている言葉は、使徒言行録に何度も出てくるもので、他の箇所では「大胆に」や「勇敢に」と訳されている。パウロは、サウロと呼ばれていた頃、キリスト教徒を迫害していたが、復活したイエスの声を聴いて回心し、布教活動に転じた。エルサレムで捕えられ、裁判のためにローマに送られたことは、異邦人への伝道を強める結果となった。

《 金沢 YMCA のホームページ 》

http://sophiruka.sakura.ne.jp/kanazawaymca/

当クラブ		4月出席者		4月出席率(正会員)		BFポイント		ニコニコタイム	
正会員	4名	正会員	3名	$4 \div 4 \times 100$		前月繰越切手	3,713g	前月累計	26,790 円
広義会員	0名	功労会員	0名			4月分切手	7g	4月	0 円
功労会員	1名	メネット	1名	メーキャップ	1名	今年度累計			
		コメット	2名			切手	3,720g		
		マゴメット	3名			現金	: 0円		
		ビジター	0名						
		ゲスト	0名						
合計	5名		9名		100%		·	今期累計	26,790 円

◆ 4月第一例会報告 ◆~竹の子特別例会~

平口 哲夫

4月30日(月・振休)10:30~14:30、北陸学院三小牛キャンパスで開催された金沢 YMCA 主催「たけのこ掘り体験」に金沢犀川クラブの「竹の子特別例会を兼ねて参加。世話人は10:00 現地集合。参加者総数40名、金沢犀川クラブからはワイズ3名、メネット1名、コメット2名、マゴメット3名が参加。

開会式のあと、記念の集合写真を撮影。



立ち入ってよい竹林の範囲を見てから、子どもたちに竹をノコギリで切る体験をしてもらいました



北陸学院小学校の生徒たちが立札で指定した竹の子には手を付けず、また安全第一を心がけ、大人が見守るなかで子どもたちも竹の子を掘りました。



北陸学院小学校の施設をお借りして、メネットさんの協力を得ながら、竹の子料理の準備をしました。



参加者が掘った竹の子は1カ所に集め、一人当た り2本の割で分配。もっと欲しい人は、昼食後に各自 で竹の子掘りをしました。





竹の子料理は、竹の子で飯、竹の子を 昆布と一緒に煮たもの、煮た「竹の子」を 鰹節でまぶしたもの、 竹の子味噌汁。それ に野菜の漬物が添え てありました。



前日から竹の子料理の下ごしらえをしてくださった 朝倉みゆきワイズ(金沢クラブ)、北メネット・澤瀬メネット(金 沢犀川クラブ)をはじめ、お世話くださった皆様に厚く 御礼申し上げます。

◆金沢 YMCA わいわい農園体験記◆ ~この一年を振返って~

北 肇夫

「金沢 YMCA わいわい農園体験」は、2017年11月6日(月)に参加者5名でサトイモなどの収穫が行われ、2018年3月30日(金)に農園の跡片付で今シーズンの終盤を迎えた。



今シーズンの特記事項として、ケガ人がなく、熱中症などによる病人も出なかったことが挙げられる。また、獣害対策として「簡易フェンスの敷設」があり、北陸学院は全農園区画にフェンスを巡らした。

食用として越前大野のサトイモ、源助大根・九条ネギ・ 二塚カラシナ・エダマメ、観賞用としてアフリカンマリーゴールト (万寿菊)・ジニア(百日草)、ハーブ(香草)としてバジルが作付けされた。

なお、年間作業の延べ人数34名(前年度46名)、1 回当たりの実働時間2~3時間、実働日数19名(前年度38日)であった。

今後の農園体験が、皆さんに楽しんでいただくとと もに、学童や教諭、大学生との交流の場に発展して ゆけばと願っている。